

【出題意図】

本文は、SNS・インターネット社会において、知る権利および表現の自由を保障しつつ、個人情報やプライバシーの適正な保護を実現するにあたって生じる根本的な課題を提示している。受験生には社会が抱える諸課題に関心を持っているか（関心）、知る権利および表現の自由とプライバシー保護の関係に関する基本的な認識を持っているか（意欲）、「忘れられる権利」の是非について根拠に基づきながら論理的に考えられるか（思考力、判断力）、そして自分の考えを自分の言葉で表現できるか（表現力）などを問うている。

【採点のポイント】

主に次の点について評価する。

- ・本文の論旨を踏まえているか。
- ・知る権利および表現の自由とプライバシー保護の関係について理解した上で、議論を展開しているか。
- ・「忘れられる権利」についての自分の意見を、根拠に基づきながら論理的・説得的に述べているか。